

2020年9月号 ぴらたんニュース



～ 烏相撲 (からすずもう) ～

京都にちなんだ
話題をお届けします
京style



9月9日は「重陽の節句」です。菊を用いて不老長寿を願うことから「菊節句」とも呼ばれます。日本では3月3日の桃の節句、5月5日の端午の節句に比べるとあまり知られていませんが、五節句を締めくくる行事として、昔は最も盛んだったといわれています。京都市北区にある上賀茂神社では 毎年、重陽の節句に「重陽神事」と、まるで烏のような所作が見られる「烏相撲」が行われます。

上賀茂神社は、日本サッカー協会のシンボルマークとしても知られる八咫烏(やたがらす)と深く関わりのある神社です。かつて神武天皇の東征の際、賀茂建角身命(かもたけつぬみのみこと)が八咫烏の姿になり、道案内をしたとの言い伝えがあります。

上賀茂神社の御祭神・賀茂別雷命(かもわけいかづちのみこと)は、その孫にあたり、境外摂社の久我神社には賀茂建角身命が祀られています。重陽の節句に行われる烏相撲は、八咫烏の故事に由来する行事です。

9月9日の朝、相撲童子の子供たちは、境内のならの小川に入り、禊を終え神職や斎王代と共にお祓いを受けます。本殿での神事で菊の花を供えた後細殿(ほそどの)前に設けられた土俵周りの立砂に白装束姿の氏子2人が横跳びで近づき「カーカーカー」「コーコーコー」とカラスの鳴きまねを3回繰り返します。続いて相撲童子達が東西に分かれ、白熱した取組みを繰り返します。当日は菊酒の振る舞いもあり、毎年多くの参拝者が訪れます。

※今年は残念ながら新型コロナウイルスの影響で烏相撲は中止となり重陽神事のみ斎行されるそうです。



学校の象徴に欠かせない **学校旗**

消防団の士気に欠かせない **消防団旗**

勝利の証に欠かせない **優勝旗**

【取扱商品】

応援団用品 のぼり 染め旗 横断幕 のれん 手拭い ハッピ
太鼓 祭礼幕 ちょうちん 神社仏閣幕 神社のぼり 社名旗
鈴緒 劇団幕 マーチングバンド横幕 タスキ 腕章
ピンバッジ 缶バッジ ワッペン 演台カバー



株式会社 平 岩

〒604-0907 京都市中京区河原町通竹屋町上ル大文字町 241

TEL : 075-222-1041 / FAX : 075-222-0843

MAIL : web@kyoto-hiraiwa.co.jp

※ 配信停止をご希望の方はお手数ですが
「配信停止」と記入いただき、ご返信ください

今すぐ
アクセス!

京都 平岩